月刊みんぱく 2015 4月号

編集後記

本特集を読んで、日本における応援がいかに統制がとれているか、ということに感心した。ファストフード店のマスコット像を勝利を祝うファンらが興奮のあまり堀に投げ込むというような事件もあったが、時おり暴徒と化す欧米のフーリガンに比べれば、日本の応援団は概してお行儀が良いようだ。最近のドイツでは、フーリガンのグループが排外主義を掲げる極右団体と結びついて、都市部で反イスラームのデモをおこない、政治のアリーナにまで進出してきている。

しかし対岸の火事とは言っていられない。「日本人限定」と英語で書いた横断幕を、一部のサポーターがサッカースタジアムに掲げて処分を受けた、というニュースは記憶に新しい。日本人以外が入ると「応援の統制がとれなくなるのが嫌だったから」という動機だったらしい。一糸乱れぬ応援も美しいが、一歩間違えると全体主義に陥る危険性をはらんでいるのである。

さて、年度も替わり、紙面を少しリニューアルした。「集めてみました世界の〇〇」がカラーページに移り、「音の居場所」という新コーナーが始まった。今年度も『月刊みんぱく』を引き続き応援いただければ幸いである。（山中由里子）

2015年3月号「制服の世界、世界の制服」の内容に誤りがありました。下記の通り訂正いたします。

p23の下段、前から3行目
誤）娘役トップの演じる
正）男役の演じる

●表紙：エールを送る応援団員たち（協力・神戸大学応援団）

次号の予告

特集

モノから生まれたものがたり

みんぱくをもっと楽しみたい人のために——会員制度のご案内

国立民族学博物館友の会

本館展示の無料入館や特別展示の観覧料割引にくわえ、『月刊みんぱく』や会員機関誌『季刊民族学』などの定期刊行物や、毎月の友の会講演会、セミナーなどを通して多様な文化の情報を提供しています。

みんぱくフリーパス

1年間、本館展示へ何度でも無料で入館いただけます（特別展示は観覧料割引）。他にも、みんぱくを楽しむための特典がいっぱいです。

国立民族学博物館キャンパスメンバーズ

みんぱくと大学等教育機関との連携を図り、文化人類学、民族学にふれる学びの場を提供することを目的とした会員制度です。

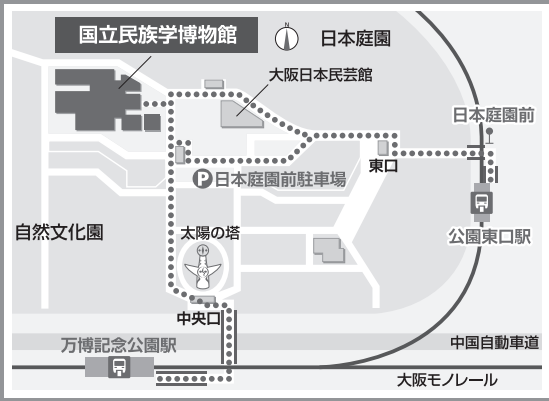
詳細については、一般財団法人千里文化財団までお問い合わせください。
（電話06−6877−8893／平日9：00～17：00）

月刊みんぱく 2015年4月号
第39巻第4号通巻第451号　2015年4月1日発行

編集・発行　人間文化研究機構 国立民族学博物館
〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10-1
電話　06-6876-2151

発行人　池谷和信
編集委員　山中由里子（編集長）　樫永真佐夫　河合洋尚　庄司博史　菅瀬晶子　丹羽典生　丸川雄三
編集アドバイザー　山内直樹
デザイン　宮谷一款　長岡綾子
制作・協力　一般財団法人 千里文化財団
印刷　能登印刷株式会社

＊本誌についてのお問い合わせは国立民族学博物館広報係にお願いします。
＊本誌掲載記事の無断転載を禁じます。



交通案内
●大阪モノレール「万博記念公園駅」・「公園東口駅」下車、徒歩約15分。
●阪急茨木市駅・JR茨木駅から近鉄バスで「日本庭園前」下車、徒歩約13分。
●乗用車は、公園内の「日本庭園前駐車場」（有料）から徒歩約5分。「日本庭園前ゲート」横にある民博専用通行口をお通りください。
●タクシーは、万博記念公園「日本庭園前駐車場」まで乗り入れできます。

みんぱくホームページ
http://www.minpaku.ac.jp/
みんぱくフェイスブック
http://www.facebook.com/MINPAKU.official/
みんぱくツイッター
http://twitter.com/MINPAKUofficial

国立民族学博物館
National Museum of Ethnology